

# 令和 5 年度 病院事業決算状況

都道府県名 香川県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	丸亀病院	3
-	白鳥病院	4
高松市	みんなの病院	5
高松市	市民病院塩江分院	6
坂出市	市立病院	7
さぬき市	さぬき市民病院	8
三豊市	みとよ市民病院	9
三豊市	西香川病院	10
土庄町	国保土庄中央病院	11
小豆島町	内海病院	12
綾川町	綾川町国民健康保険陶病院	13
三豊総合病院企業団	三豊総合病院	14
小豆島中央病院企業団	小豆島中央病院	15

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				香川県	
市町村・組合名					
病院名		中央病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	47,233 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	33	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	526	69.5	69.9	73.0
療養	-	-	-	-
結核	5	39.3	47.9	43.9
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	533	68.9	69.5	72.4
平均在院日数(一般病床のみ)		9.6	9.9	9.0

設立団体の状況		
人口(人)	950,244	
決算規模(千円)	462,664,477	
標準財政規模(千円)	270,112,017	
財政力指数	0.44329	
経常収支比率(%)	92.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.2
	将来負担比率(%)	165.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	23,550,227			
1 経常収益	23,544,789			
(1) 医業収益	20,682,060			
(うち修正医業収益)	20,111,350			
入院収益	13,334,973			
外来収益	6,224,710			
診療収入計	19,559,683			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,122,377			
(うち他会計負担金)	570,710			
(2) 医業外収益	2,862,729			
(うち国・都道府県補助金)	494,494			
(うち他会計補助・負担金)	1,294,150			
(うち長期前受金戻入)	763,613			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,438			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	24,465,009			
2 経常費用	24,404,916			
(1) 医業費用	23,225,738			
職員給与費	11,272,086	54.5	58.7	51.4
材料費	7,332,576	35.5	26.9	32.6
(うち薬品費)	3,363,724	16.3	14.8	18.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,966,241	19.2	11.7	13.9
減価償却費	1,407,929	6.8	8.5	7.4
経費	3,097,937	15.0	21.5	16.9
(うち委託料)	1,916,666	9.3	11.5	10.0
研究研修費	103,013			
資産減耗費	12,197			
(2) 医業外費用	1,179,178			
(うち支払利息)	189,026	0.9	0.9	0.8
(3) 特別損失	60,093			
経常損益	-860,127			
純損益	-914,782			
累積欠損金	-			
経常収支比率	96.5		96.5	97.6
医業収支比率	89.0		86.0	91.7
修正医業収支比率	86.6		83.2	89.8
他会計繰入金対経常収益比率	7.9		11.5	7.2
他会計繰入金対医業収益比率	9.0		13.7	8.1
他会計繰入金対総収益比率	7.9		11.5	7.2
実質収益対経常費用比率	88.8		85.4	90.5

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	31,452,234
1 固定資産	19,614,973
(1) 有形固定資産	18,472,394
(2) 無形固定資産	5,035
(3) 投資その他の資産	1,137,544
2 流動資産	11,837,261
(1) 現金及び預金	8,253,458
(2) 未収金及び未収収益	3,400,929
(3) 貸倒引当金( )	27,810
(4) 貯蔵品	205,658
3 繰延資産	-
負債合計	28,108,626
1 固定負債	21,009,148
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,695,337
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	75,208
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,238,603
(6) リース債務	-
2 流動負債	4,634,769
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,557,002
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	48,235
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	968,195
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,956,157
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,464,709
(1) 長期前受金	11,964,973
(2) 長期前受金収益化累計額( )	9,500,264
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	3,343,608
1 本金	6,178,126
2 剰余金	-2,834,518
(1) 資本剰余金	275,844
(2) 利益剰余金	-3,110,362
負債・資本合計	31,452,234
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,997,704	1,864,860
資本勘定繰入	648,861	692,712
計	2,646,565	2,557,572

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)			都道府県名
			香川県
市町村・組合名			
病院名	丸亀病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,946 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	6	指定病院の状況	臨感 輪
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	精神病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	215	41.9	41.8	43.2
感染症	-	-	-	-
計	215	41.9	41.8	43.2
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	950,244	
決算規模(千円)	462,664,477	
標準財政規模(千円)	270,112,017	
財政力指数	0.44329	
経常収支比率(%)	92.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.2
	将来負担比率(%)	165.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,534,565			
1 経常収益	1,532,856			
(1) 医業収益	884,928			
(うち修正医業収益)	859,035			
入院収益	573,965			
外来収益	258,787			
診療収入計	832,752			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	52,176			
(うち他会計負担金)	25,893			
(2) 医業外収益	647,928			
(うち国・都道府県補助金)	15,868			
(うち他会計補助・負担金)	577,314			
(うち長期前受金戻入)	50,377			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,709			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,906,452			
2 経常費用	1,903,552			
(1) 医業費用	1,858,136			
職員給与費	1,287,083	145.4	58.7	104.5
材料費	140,008	15.8	26.9	9.7
(うち薬品費)	127,142	14.4	14.8	6.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	12,049	1.4	11.7	1.6
減価償却費	110,722	12.5	8.5	12.8
経費	310,661	35.1	21.5	34.3
(うち委託料)	173,698	19.6	11.5	15.4
研究研修費	3,583			
資産減耗費	6,079			
(2) 医業外費用	45,416			
(うち支払利息)	1,987	0.2	0.9	2.2
(3) 特別損失	2,900			
経常損益	-370,696			
純損益	-371,887			
累積欠損金	4,531,206			
経常収支比率	80.5		96.5	98.6
医業収支比率	47.6		86.0	61.2
修正医業収支比率	46.2		83.2	58.7
他会計繰入金対経常収益比率	39.4		11.5	34.5
他会計繰入金対医業収益比率	68.2		13.7	57.7
他会計繰入金対総収益比率	39.3		11.5	33.3
実質収益対経常費用比率	48.8		85.4	64.6

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	31,452,234
1 固定資産	19,614,973
(1) 有形固定資産	18,472,394
(2) 無形固定資産	5,035
(3) 投資その他の資産	1,137,544
2 流動資産	11,837,261
(1) 現金及び預金	8,253,458
(2) 未収金及び未収収益	3,400,929
(3) 貸倒引当金( )	27,810
(4) 貯蔵品	205,658
3 繰延資産	-
負債合計	28,108,626
1 固定負債	21,009,148
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,695,337
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	75,208
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,238,603
(6) リース債務	-
2 流動負債	4,634,769
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,557,002
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	48,235
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	968,195
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,956,157
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,464,709
(1) 長期前受金	11,964,973
(2) 長期前受金収益化累計額( )	9,500,264
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	3,343,608
1 本金	6,178,126
2 剰余金	-2,834,518
(1) 資本剰余金	275,844
(2) 利益剰余金	-3,110,362
負債・資本合計	31,452,234
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	794,415	603,207
資本勘定繰入	40,263	48,533
計	834,678	651,740

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				香川県	
市町村・組合名					
病院名 白鳥病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,342 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	13	指定病院の状況	救臨 へ 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	148	54.5	60.3	61.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	148	54.5	60.3	61.4
平均在院日数(一般病床のみ)		19.4	19.6	17.7

設立団体の状況		
人口(人)	950,244	
決算規模(千円)	462,664,477	
標準財政規模(千円)	270,112,017	
財政力指数	0.44329	
経常収支比率(%)	92.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.2
	将来負担比率(%)	165.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,619,567			
1 経常収益	2,612,833			
(1) 医業収益	2,154,377			
(うち修正医業収益)	2,103,130			
入院収益	1,377,491			
外来収益	672,993			
診療収入計	2,050,484			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	103,893			
(うち他会計負担金)	51,247			
(2) 医業外収益	458,456			
(うち国・都道府県補助金)	17,827			
(うち他会計補助・負担金)	332,239			
(うち長期前受金戻入)	102,134			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,734			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,198,428			
2 経常費用	3,149,421			
(1) 医業費用	3,006,509			
職員給与費	1,726,152	80.1	58.7	67.7
材料費	509,195	23.6	26.9	18.3
(うち薬品費)	192,620	8.9	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	315,822	14.7	11.7	9.1
減価償却費	184,400	8.6	8.5	10.3
経費	560,442	26.0	21.5	29.4
(うち委託料)	296,785	13.8	11.5	13.6
研究研修費	4,725			
資産減耗費	21,595			
(2) 医業外費用	142,912			
(うち支払利息)	43,339	2.0	0.9	1.1
(3) 特別損失	49,007			
損益	-536,588			
純損益	-578,861			
累積欠損金	3,151,858			
経常収支比率	83.0		96.5	95.4
医業収支比率	71.7		86.0	79.1
修正医業収支比率	70.0		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	14.7		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	17.8		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	14.6		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	70.8		85.4	79.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	31,452,234
1 固定資産	19,614,973
(1) 有形固定資産	18,472,394
(2) 無形固定資産	5,035
(3) 投資その他の資産	1,137,544
2 流動資産	11,837,261
(1) 現金及び預金	8,253,458
(2) 未収金及び未収収益	3,400,929
(3) 貸倒引当金( )	27,810
(4) 貯蔵品	205,658
3 繰延資産	-
負債合計	28,108,626
1 固定負債	21,009,148
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,695,337
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	75,208
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,238,603
(6) リース債務	-
2 流動負債	4,634,769
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,557,002
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	48,235
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	968,195
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,956,157
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,464,709
(1) 長期前受金	11,964,973
(2) 長期前受金収益化累計額( )	9,500,264
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	3,343,608
1 本金	6,178,126
2 剰余金	-2,834,518
(1) 資本剰余金	275,844
(2) 利益剰余金	-3,110,362
負債・資本合計	31,452,234
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	400,665	383,486
資本勘定繰入	88,562	91,554
計	489,227	475,040

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				香川県	
市町村・組合名	高松市				
病院名	みんなの病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	27,300 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	25	指定病院の状況	救臨感へ災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上~400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	299	77.7	75.9	79.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	28.0	61.2	64.7
計	305	76.7	75.6	78.8
平均在院日数(一般病床のみ)		12.8	13.3	12.1

設立団体の状況		
人口(人)	417,496	
決算規模(千円)	181,259,217	
標準財政規模(千円)	100,485,007	
財政力指数	0.77	
経常収支比率(%)	93.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.4
	将来負担比率(%)	68.1

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,444,624			
1 経常収益	9,420,343			
(1) 医業収益	7,989,210			
(うち修正医業収益)	7,368,127			
入院収益	5,207,130			
外来収益	1,842,035			
診療収入計	7,049,165			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	940,045			
(うち他会計負担金)	621,083			
(2) 医業外収益	1,431,133			
(うち国・都道府県補助金)	190,879			
(うち他会計補助・負担金)	692,022			
(うち長期前受金戻入)	516,621			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	24,281			
(うち他会計繰入金)	539			
総費用	9,531,995			
2 経常費用	9,412,310			
(1) 医業費用	9,041,180			
職員給与費	4,542,221	56.9	58.7	59.2
材料費	1,789,271	22.4	26.9	26.1
(うち薬品費)	1,001,562	12.5	14.8	14.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	787,709	9.9	11.7	11.1
減価償却費	1,166,247	14.6	8.5	8.5
経費	1,513,988	19.0	21.5	21.3
(うち委託料)	788,865	9.9	11.5	11.7
研究研修費	22,761			
資産減耗費	6,692			
(2) 医業外費用	371,130			
(うち支払利息)	75,717	0.9	0.9	1.0
(3) 特別損失	119,685			
経常損益	8,033			
純損益	-87,371			
累積欠損金	12,151,677			
経常収支比率	100.1		96.5	95.9
医業収支比率	88.4		86.0	86.4
修正医業収支比率	81.5		83.2	83.7
他会計繰入金対経常収益比率	13.9		11.5	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	16.4		13.7	11.5
他会計繰入金対総収益比率	13.9		11.5	9.8
実質収益対経常費用比率	86.1		85.4	86.4

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	21,035,382
1 固定資産	15,342,605
(1) 有形固定資産	14,391,653
(2) 無形固定資産	2,656
(3) 投資その他の資産	948,296
2 流動資産	5,692,777
(1) 現金及び預金	4,194,250
(2) 未収金及び未収収益	1,366,813
(3) 貸倒引当金( )	12,325
(4) 貯蔵品	143,988
3 繰延資産	-
負債合計	19,510,169
1 固定負債	16,199,809
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,580,591
(2) その他の企業債	10,900
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	2,352,000
(5) 引当金	2,256,318
(6) リース債務	-
2 流動負債	2,128,833
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	744,198
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	138,250
(5) 引当金	350,660
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	818,817
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,181,527
(1) 長期前受金	3,558,660
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,377,133
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,525,213
1 本金	13,986,099
2 剰余金	-12,460,886
(1) 資本剰余金	199,094
(2) 利益剰余金	-12,659,980
負債・資本合計	21,035,382
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,465,491	1,313,644
資本勘定繰入	607,393	617,969
計	2,072,884	1,931,613

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	154.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況(令和5年度)</b>		都道府県名	
		香川県	
市町村・組合名	高松市		
病院名	市民病院塩江分院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,621 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	7	指定病院の状況	へ
許可公営企業		看護配置	20:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	-
療養	87	8.7	20.9	30.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	87	8.7	20.9	30.2
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	417,496
決算規模(千円)	181,259,217
標準財政規模(千円)	100,485,007
財政力指数	0.77
経常収支比率(%)	93.3
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	612,531			
1 経常収益	547,223			
(1) 医業収益	202,210			
(うち修正医業収益)	202,210			
入院収益	46,517			
外来収益	149,348			
診療収入計	195,865			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	6,345			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	345,013			
(うち国・都道府県補助金)	504			
(うち他会計補助・負担金)	338,290			
(うち長期前受金戻入)	3,283			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	65,308			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	594,114			
2 経常費用	592,706			
(1) 医業費用	579,415			
職員給与費	419,760	207.6	58.7	78.7
材料費	53,331	26.4	26.9	14.5
(うち薬品費)	43,759	21.6	14.8	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	7,309	3.6	11.7	6.1
減価償却費	12,487	6.2	8.5	11.8
経費	92,333	45.7	21.5	32.3
(うち委託料)	39,064	19.3	11.5	15.3
研究研修費	1,430			
資産減耗費	74			
(2) 医業外費用	13,291			
(うち支払利息)	554	0.3	0.9	1.1
(3) 特別損失	1,408			
損益	-45,483			
純損益	18,417			
累積欠損金	508,303			
経常収支比率	92.3		96.5	96.4
医業収支比率	34.9		86.0	72.4
修正医業収支比率	34.9		83.2	68.2
他会計繰入金対経常収益比率	61.8		11.5	24.2
他会計繰入金対医業収益比率	167.3		13.7	34.4
他会計繰入金対総収益比率	55.2		11.5	24.2
実質収益対経常費用比率	35.3		85.4	73.0

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	21,035,382
1 固定資産	15,342,605
(1) 有形固定資産	14,391,653
(2) 無形固定資産	2,656
(3) 投資その他の資産	948,296
2 流動資産	5,692,777
(1) 現金及び預金	4,194,250
(2) 未収金及び未収収益	1,366,813
(3) 貸倒引当金( )	12,325
(4) 貯蔵品	143,988
3 繰延資産	-
負債合計	19,510,169
1 固定負債	16,199,809
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,580,591
(2) その他の企業債	10,900
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	2,352,000
(5) 引当金	2,256,318
(6) リース債務	-
2 流動負債	2,128,833
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	744,198
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	138,250
(5) 引当金	350,660
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	818,817
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,181,527
(1) 長期前受金	3,558,660
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,377,133
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	1,525,213
1 資本金	13,986,099
2 剰余金	-12,460,886
(1) 資本剰余金	199,094
(2) 利益剰余金	-12,659,980
負債・資本合計	21,035,382
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	284,693	338,290
資本勘定繰入	3,031	15,797
計	287,724	354,087

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	154.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				香川県	
市町村・組合名	坂出市				
病院名	市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	15,888 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨感へ輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	190	79.0	77.0	71.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	82.4	92.1	76.3
計	194	79.1	77.4	71.5
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	11.0	11.6

設立団体の状況		
人口(人)	50,624	
決算規模(千円)	25,204,357	
標準財政規模(千円)	14,202,950	
財政力指数	0.78	
経常収支比率(%)	87.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.8
	将来負担比率(%)	73.3

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,039,532			
1 経常収益	7,713,677			
(1) 医業収益	6,711,799			
(うち修正医業収益)	6,625,635			
入院収益	3,764,210			
外来収益	2,679,448			
診療収入計	6,443,658			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	268,141			
(うち他会計負担金)	86,164			
(2) 医業外収益	1,001,878			
(うち国・都道府県補助金)	582,305			
(うち他会計補助・負担金)	165,622			
(うち長期前受金戻入)	233,185			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	325,855			
(うち他会計繰入金)	1,483			
総費用	7,058,560			
2 経常費用	7,010,441			
(1) 医業費用	6,632,606			
職員給与費	2,927,062	43.6	58.7	67.7
材料費	2,277,760	33.9	26.9	18.3
(うち薬品費)	1,573,598	23.4	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	704,162	10.5	11.7	9.1
減価償却費	417,514	6.2	8.5	10.3
経費	996,172	14.8	21.5	29.4
(うち委託料)	533,290	7.9	11.5	13.6
研究研修費	11,387			
資産減耗費	2,711			
(2) 医業外費用	377,835			
(うち支払利息)	57,499	0.9	0.9	1.1
(3) 特別損失	48,119			
損益	703,236			
純損益	980,972			
累積欠損金	-			
経常収支比率	110.0		96.5	95.4
医業収支比率	101.2		86.0	79.1
修正医業収支比率	99.9		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	3.3		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	3.8		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	3.2		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	106.4		85.4	79.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	13,339,559
1 固定資産	5,393,617
(1) 有形固定資産	4,892,565
(2) 無形固定資産	609
(3) 投資その他の資産	500,443
2 流動資産	7,945,942
(1) 現金及び預金	6,217,160
(2) 未収金及び未収収益	1,136,826
(3) 貸倒引当金( )	7,746
(4) 貯蔵品	16,949
3 繰延資産	-
負債合計	7,967,119
1 固定負債	5,889,762
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,613,068
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,276,694
(6) リース債務	-
2 流動負債	935,547
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	361,588
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	164,270
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	359,886
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,141,810
(1) 長期前受金	2,804,138
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,662,328
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	5,372,440
1 本金	2,011,253
2 剰余金	3,570,575
(1) 資本剰余金	8,591
(2) 利益剰余金	3,561,984
負債・資本合計	13,339,559
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	458,044	253,269
資本勘定繰入	178,067	178,067
計	636,111	431,336

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				香川県	
市町村・組合名	さぬき市				
病院名	さぬき市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	14,884 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	23	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	175	60.3	64.9	69.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	15.4	44.7	49.3
計	179	59.3	64.4	68.8
平均在院日数(一般病床のみ)		16.8	17.0	15.7

設立団体の状況		
人口(人)	47,003	
決算規模(千円)	29,160,475	
標準財政規模(千円)	15,473,433	
財政力指数	0.38	
経常収支比率(%)	97.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.7
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,565,749			
1 経常収益	4,565,749			
(1) 医業収益	3,790,450			
(うち修正医業収益)	3,674,273			
入院収益	1,782,103			
外来収益	1,677,760			
診療収入計	3,459,863			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	330,587			
(うち他会計負担金)	116,177			
(2) 医業外収益	775,299			
(うち国・都道府県補助金)	202,695			
(うち他会計補助・負担金)	289,039			
(うち長期前受金戻入)	185,048			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,141,946			
2 経常費用	5,141,946			
(1) 医業費用	4,929,399			
職員給与費	2,859,957	75.5	58.7	67.7
材料費	1,059,434	28.0	26.9	18.3
(うち薬品費)	683,461	18.0	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	375,907	9.9	11.7	9.1
減価償却費	317,324	8.4	8.5	10.3
経費	658,862	17.4	21.5	29.4
(うち委託料)	316,869	8.4	11.5	13.6
研究研修費	21,714			
資産減耗費	12,108			
(2) 医業外費用	212,547			
(うち支払利息)	34,228	0.9	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	-576,197			
純損益	-576,197			
累積欠損金	1,817,641			
経常収支比率	88.8		96.5	95.4
医業収支比率	76.9		86.0	79.1
修正医業収支比率	74.5		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	8.9		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	10.7		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	8.9		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	80.9		85.4	79.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	7,137,428
1 固定資産	5,146,181
(1) 有形固定資産	4,156,207
(2) 無形固定資産	4,364
(3) 投資その他の資産	985,610
2 流動資産	1,991,247
(1) 現金及び預金	1,269,727
(2) 未収金及び未収収益	667,923
(3) 貸倒引当金( )	1,233
(4) 貯蔵品	47,513
3 繰延資産	-
負債合計	4,148,834
1 固定負債	2,244,790
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,044,790
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	200,000
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	802,427
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	242,753
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	197,994
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	336,037
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,101,617
(1) 長期前受金	3,008,895
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,907,278
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,988,594
1 資本金	4,749,985
2 剰余金	-1,761,391
(1) 資本剰余金	3,650
(2) 利益剰余金	-1,765,041
負債・資本合計	7,137,428
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	412,312	405,216
資本勘定繰入	128,104	128,104
計	540,416	533,320

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	48.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				香川県	
市町村・組合名	三豊市				
病院名	みとよ市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	9,813 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	11	指定病院の状況	救臨へ輪		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	46	74.9	82.8	69.8
療養	46	72.5	77.5	56.8
結核	-	-	-	-
精神	30	62.5	49.9	30.0
感染症	-	-	-	-
計	122	70.9	72.7	50.8
平均在院日数(一般病床のみ)		28.5	30.4	29.5

設立団体の状況		
人口(人)	61,857	
決算規模(千円)	34,868,127	
標準財政規模(千円)	20,482,350	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	98.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.9
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,948,495			
1 経常収益	1,945,144			
(1) 医業収益	1,617,365			
(うち修正医業収益)	1,446,002			
入院収益	875,920			
外来収益	493,523			
診療収入計	1,369,443			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	247,922			
(うち他会計負担金)	171,363			
(2) 医業外収益	327,779			
(うち国・都道府県補助金)	15,102			
(うち他会計補助・負担金)	245,992			
(うち長期前受金戻入)	61,348			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,351			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,153,218			
2 経常費用	2,152,516			
(1) 医業費用	2,064,027			
職員給与費	1,113,560	68.9	58.7	67.7
材料費	200,410	12.4	26.9	18.3
(うち薬品費)	130,953	8.1	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	69,457	4.3	11.7	9.1
減価償却費	260,134	16.1	8.5	10.3
経費	465,307	28.8	21.5	29.4
(うち委託料)	227,853	14.1	11.5	13.6
研究研修費	24,545			
資産減耗費	71			
(2) 医業外費用	88,489			
(うち支払利息)	31,035	1.9	0.9	1.1
(3) 特別損失	702			
経常損益	-207,372			
純損益	-204,723			
累積欠損金	1,205,717			
経常収支比率	90.4		96.5	95.4
医業収支比率	78.4		86.0	79.1
修正医業収支比率	70.1		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	21.5		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	25.8		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	21.4		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	71.0		85.4	79.2

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	8,417,600
1 固定資産	7,335,245
(1) 有形固定資産	7,325,411
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	9,834
2 流動資産	1,082,355
(1) 現金及び預金	860,630
(2) 未収金及び未収収益	215,437
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	6,163
3 繰延資産	-
負債合計	5,870,768
1 固定負債	4,730,432
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,174,432
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	514,073
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	303,661
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	81,655
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	126,603
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	626,263
(1) 長期前受金	2,454,881
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,828,618
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,546,832
1 本金	1,353,669
2 剰余金	1,193,163
(1) 資本剰余金	1,178,099
(2) 利益剰余金	-514,936
負債・資本合計	8,417,600
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	417,355	417,355
資本勘定繰入	43,688	50,688
計	461,043	468,043

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	71.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				香川県	
市町村・組合名	三豊市				
病院名	西香川病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,789 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	3	指定病院の状況	臨		
許可公営企業		看護配置	20:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	-
療養	90	93.5	92.0	94.0
結核	-	-	-	-
精神	60	97.6	96.4	95.1
感染症	-	-	-	-
計	150	95.1	93.8	94.4
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	61,857	
決算規模(千円)	34,868,127	
標準財政規模(千円)	20,482,350	
財政力指数	0.42	
経常収支比率(%)	98.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.9
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	215,773			
1 経常収益	215,773			
(1) 医業収益	1,199			
(うち修正医業収益)	1,199			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,199			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	214,574			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	181,797			
(うち長期前受金戻入)	32,739			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	162,388			
2 経常費用	162,388			
(1) 医業費用	150,340			
職員給与費	-	-	58.7	67.7
材料費	-	-	26.9	18.3
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	9.1
減価償却費	84,956	7085.6	8.5	10.3
経費	65,374	5452.4	21.5	29.4
(うち委託料)	59,590	4970.0	11.5	13.6
研究研修費	-			
資産減耗費	10			
(2) 医業外費用	12,048			
(うち支払利息)	5,360	447.0	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	53,385			
純損益	53,385			
累積欠損金	-			
経常収支比率	132.9		96.5	95.4
医業収支比率	0.8		86.0	79.1
修正医業収支比率	0.8		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	84.3		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	15162.4		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	84.3		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	20.9		85.4	79.2

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	8,417,600
1 固定資産	7,335,245
(1) 有形固定資産	7,325,411
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	9,834
2 流動資産	1,082,355
(1) 現金及び預金	860,630
(2) 未収金及び未収収益	215,437
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	6,163
3 繰延資産	-
負債合計	5,870,768
1 固定負債	4,730,432
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,174,432
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	514,073
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	303,661
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	81,655
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	126,603
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	626,263
(1) 長期前受金	2,454,881
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,828,618
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,546,832
1 本金	1,353,669
2 剰余金	1,193,163
(1) 資本剰余金	1,708,099
(2) 利益剰余金	-514,936
負債・資本合計	8,417,600
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	183,682	181,797
資本勘定繰入	43,435	18,341
計	227,117	200,138

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	71.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)		都道府県名	
		香川県	
市町村・組合名	土庄町		
病院名	国保土庄中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	12,846	
決算規模(千円)	9,279,094	
標準財政規模(千円)	5,245,831	
財政力指数	0.31	
経常収支比率(%)	93.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.5
	将来負担比率(%)	3.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,697			
1 経常収益	5,697			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	5,697			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	5,697			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,697			
2 経常費用	5,697			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	58.7	67.7
材料費	-	-	26.9	18.3
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	9.1
減価償却費	-	-	8.5	10.3
経費	-	-	21.5	29.4
(うち委託料)	-	-	11.5	13.6
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	5,697			
(うち支払利息)	5,697	-	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		96.5	95.4
医業収支比率	-		86.0	79.1
修正医業収支比率	-		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	-		85.4	79.2

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	3,798	5,697
資本勘定繰入	36,616	54,924
計	40,414	60,621

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)		都道府県名	
		香川県	
市町村・組合名	小豆島町		
病院名	内海病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	100床以上～200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	13,870
決算規模(千円)	11,536,809
標準財政規模(千円)	5,734,899
財政力指数	0.29
経常収支比率(%)	90.6
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,753			
1 経常収益	19,753			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	19,753			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	19,753			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	19,753			
2 経常費用	19,753			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	58.7	67.7
材料費	-	-	26.9	18.3
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.7	9.1
減価償却費	-	-	8.5	10.3
経費	-	-	21.5	29.4
(うち委託料)	-	-	11.5	13.6
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	19,753			
(うち支払利息)	19,753	-	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損失	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		96.5	95.4
医業収支比率	-		86.0	79.1
修正医業収支比率	-		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	100.0		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	-		85.4	79.2

備考：  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	13,168	19,753
資本勘定繰入	158,267	237,400
計	171,435	257,153

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				香川県	
市町村・組合名	綾川町				
病院名	綾川町国民健康保険陶病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,157 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院			
診療科数	9	指定病院の状況	臨へ		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	35	72.4	77.4	78.0
療養	28	77.9	79.0	73.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	63	74.8	78.1	76.0
平均在院日数(一般病床のみ)		20.9	19.6	8.4

設立団体の状況		
人口(人)	22,693	
決算規模(千円)	12,122,545	
標準財政規模(千円)	7,145,681	
財政力指数	0.48	
経常収支比率(%)	81.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-2.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,310,291			
1 経常収益	1,310,291			
(1) 医業収益	1,200,800			
(うち修正医業収益)	1,200,800			
入院収益	500,206			
外来収益	591,909			
診療収入計	1,092,115			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	108,685			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	109,491			
(うち国・都道府県補助金)	8,150			
(うち他会計補助・負担金)	70,000			
(うち長期前受金戻入)	5,599			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,264,296			
2 経常費用	1,264,296			
(1) 医業費用	1,178,779			
職員給与費	702,375	58.5	58.7	78.7
材料費	126,367	10.5	26.9	14.5
(うち薬品費)	64,668	5.4	14.8	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	61,699	5.1	11.7	6.1
減価償却費	51,277	4.3	8.5	11.8
経費	288,471	24.0	21.5	32.3
(うち委託料)	139,132	11.6	11.5	15.3
研究研修費	2,536			
資産減耗費	7,753			
(2) 医業外費用	85,517			
(うち支払利息)	13,117	1.1	0.9	1.1
(3) 特別損失	-			
経常損益	45,995			
純損益	45,995			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.6		96.5	96.4
医業収支比率	101.9		86.0	72.4
修正医業収支比率	101.9		83.2	68.2
他会計繰入金対経常収益比率	5.3		11.5	24.2
他会計繰入金対医業収益比率	5.8		13.7	34.4
他会計繰入金対総収益比率	5.3		11.5	24.2
実質収益対経常費用比率	98.1		85.4	73.0

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	3,743,065
1 固定資産	1,201,123
(1) 有形固定資産	1,201,123
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,541,942
(1) 現金及び預金	2,360,099
(2) 未収金及び未収収益	177,346
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	4,497
3 繰延資産	-
負債合計	894,593
1 固定負債	577,351
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	577,351
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	175,972
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	65,716
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	46,565
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	42,837
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	141,270
(1) 長期前受金	358,104
(2) 長期前受金収益化累計額( )	216,834
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	2,848,472
1 本金	1,590,616
2 剰余金	1,257,856
(1) 資本剰余金	4,046
(2) 利益剰余金	1,253,810
負債・資本合計	3,743,065
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	84,335	70,000
資本勘定繰入	79,955	-
計	164,290	70,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)		都道府県名	
		香川県	
市町村・組合名	三豊総合病院企業団		
病院名	三豊総合病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ⅰ訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	44,942 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	29	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	458	78.7	74.9	74.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	64.8	63.1	46.7
計	462	78.6	74.8	74.2
平均在院日数(一般病床のみ)		14.6	14.7	14.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,499,915			
1 経常収益	12,496,477			
(1) 医業収益	11,492,416			
(うち修正医業収益)	10,861,561			
入院収益	7,119,266			
外来収益	3,449,897			
診療収入計	10,569,163			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	923,253			
(うち他会計負担金)	630,855			
(2) 医業外収益	1,004,061			
(うち国・都道府県補助金)	227,100			
(うち他会計補助・負担金)	107,609			
(うち長期前受金戻入)	99,539			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,438			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,339,599			
2 経常費用	12,333,241			
(1) 医業費用	11,847,830			
職員給与費	6,103,887	53.1	58.7	55.7
材料費	2,728,070	23.7	26.9	28.9
(うち薬品費)	1,377,516	12.0	14.8	15.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,247,893	10.9	11.7	12.7
減価償却費	958,853	8.3	8.5	7.9
経費	1,974,893	17.2	21.5	18.1
(うち委託料)	982,240	8.5	11.5	10.0
研究研修費	77,903			
資産減耗費	4,224			
(2) 医業外費用	485,411			
(うち支払利息)	29,248	0.3	0.9	0.9
(3) 特別損失	6,358			
経常損益	163,236			
純損益	160,316			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.3		96.5	97.5
医業収支比率	97.0		86.0	90.0
修正医業収支比率	91.7		83.2	87.2
他会計繰入金対経常収益比率	5.9		11.5	9.6
他会計繰入金対医業収益比率	6.4		13.7	11.0
他会計繰入金対総収益比率	5.9		11.5	9.7
実質収益対経常費用比率	95.3		85.4	88.1

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	29,444,431
1 固定資産	15,860,027
(1) 有形固定資産	10,304,735
(2) 無形固定資産	284
(3) 投資その他の資産	5,555,008
2 流動資産	13,584,404
(1) 現金及び預金	10,427,275
(2) 未収金及び未収収益	2,311,856
(3) 貸倒引当金( )	5,902
(4) 貯蔵品	113,307
3 繰延資産	-
負債合計	4,812,371
1 固定負債	1,626,812
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,170,202
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	456,610
(6) リース債務	-
2 流動負債	1,920,067
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	169,923
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	737,868
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	451,940
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	505,830
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,265,492
(1) 長期前受金	3,278,004
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,012,512
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	24,632,060
1 本金	18,047,879
2 剰余金	6,584,181
(1) 資本剰余金	191,229
(2) 利益剰余金	6,392,952
負債・資本合計	29,444,431
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,662,166	738,464
資本勘定繰入	498,967	-
計	2,161,133	738,464

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)		都道府県名	
		香川県	
市町村・組合名	小豆島中央病院企業団		
病院名	小豆島中央病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	17,850 m <sup>2</sup>	不採算地区中核病院	第2種該当
診療科数	13	指定病院の状況	救臨感へ災
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	194	56.8	64.6	62.8
療養	31	92.0	94.4	87.1
結核	5	1.5	0.5	3.6
精神	-	-	-	-
感染症	4	14.5	41.0	24.0
計	234	59.6	66.8	64.1
平均在院日数(一般病床のみ)		12.8	13.7	12.6

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,328,925			
1 経常収益	4,317,560			
(1) 医業収益	3,442,183			
(うち修正医業収益)	3,372,183			
入院収益	1,784,019			
外来収益	1,391,284			
診療収入計	3,175,303			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	266,880			
(うち他会計負担金)	70,000			
(2) 医業外収益	875,377			
(うち国・都道府県補助金)	226,455			
(うち他会計補助・負担金)	395,069			
(うち長期前受金戻入)	120,606			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	11,365			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,544,807			
2 経常費用	4,505,614			
(1) 医業費用	4,234,819			
職員給与費	2,423,241	70.4	58.7	63.9
材料費	654,052	19.0	26.9	21.1
(うち薬品費)	354,857	10.3	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	259,454	7.5	11.7	10.2
減価償却費	375,558	10.9	8.5	9.3
経費	770,332	22.4	21.5	28.2
(うち委託料)	306,673	8.9	11.5	14.0
研究研修費	9,813			
資産減耗費	1,823			
(2) 医業外費用	270,795			
(うち支払利息)	11,831	0.3	0.9	1.0
(3) 特別損失	39,193			
経常損益	-188,054			
純損益	-215,882			
累積欠損金	310,339			
経常収支比率	95.8		96.5	93.2
医業収支比率	81.3		86.0	81.2
修正医業収支比率	79.6		83.2	77.9
他会計繰入金対経常収益比率	10.8		11.5	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	13.5		13.7	16.1
他会計繰入金対総収益比率	10.7		11.5	13.3
実質収益対経常費用比率	85.5		85.4	80.9

備考:  
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	8,155,251
1 固定資産	5,491,348
(1) 有形固定資産	5,034,383
(2) 無形固定資産	4,155
(3) 投資その他の資産	452,810
2 流動資産	2,663,903
(1) 現金及び預金	1,865,616
(2) 未収金及び未収収益	705,369
(3) 貸倒引当金( )	317
(4) 貯蔵品	22,034
3 繰延資産	-
負債合計	4,794,236
1 固定負債	2,568,256
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,082,889
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	180,000
(5) 引当金	297,432
(6) リース債務	7,935
2 流動負債	578,897
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,244
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	136,126
(6) リース債務	4,275
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	248,661
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,647,083
(1) 長期前受金	3,001,822
(2) 長期前受金収益化累計額( )	1,354,739
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額( )	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額( )	-
資本合計	3,361,015
1 資本金	3,671,354
2 剰余金	-310,339
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-310,339
負債・資本合計	8,155,251
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	778,610	465,069
資本勘定繰入	162,028	108,945
計	940,638	574,014

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	9.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:  
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。  
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。